

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	丸山 孝幸
	全体計画			経費区分	-	内線	3523
事務事業名	4229 公園管理事業						
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課						
施 策	06023300 公園整備と街中緑化の推進						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費					
	事業	010000 公園管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
公共施設としての安全性と利便性を確保し、親しまれる公園づくりを推進する。				市民の安らぎと憩いの場として、魅力ある公園・緑地づくりを行う。 幼児から高齢者の各年齢層の誰もが、公園等を安全に利用するため、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設を行う。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施。また、劣化等による更新。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とした。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施。また、劣化等による更新。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とした。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施。また、劣化等による更新。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とした。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施。また、劣化等による更新。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とした。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施。また、劣化等による更新。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とした。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施。また、劣化等による更新。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とする。

指標名	公園遊具の更新数						
算式						単位	数
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標	4	3	3	3		
	実績	7		1			
指標選定の理由	安心・安全な公園とするため、職員による日常点検、専門業者による定期点検を実施し、劣化した遊具を更新する。						
最終年度目標の根拠	年1回の専門業者による定期点検より、総合判定基準の低い遊具を定期的に修繕（更新）をしていく。						
指標名							
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		6,997	5,536
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	72	71
一般財源		6,925	5,465
人員数(人)	正規職員	1.0	1.0
	嘱託職員	0.6	0.4
	臨時職員	0.2	0.2
人員コスト	正規職員	6,858.0	6,858.0
	嘱託職員	1,635.0	1,090.0
	臨時職員	235.4	235.4
	計	8,728.4	8,183.4
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		15,725.4	13,719.4

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	12	育成会への街区公園(8公園)の管理費
11節 需用費	2,241	公園のトイレ、フェンスの修繕、遊具の修繕
13節 委託費	2,277	公園遊具の点検、砂場の清掃、公園の清掃、整枝剪定の委託
15節 工事請負費	884	公園フェンスの修繕、安全柵の設置
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,583	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	12	育成会への街区公園(8公園)の管理費
11節 需用費	1,615	公園のトイレ、フェンスの修繕
13節 委託費	2,436	公園遊具の点検、砂場の清掃、公園の清掃、整枝剪定の委託
15節 工事請負費	1,000	公園遊具の新設・改修
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	473	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	市民の安らぎと憩いの場として、魅力ある公園、緑地づくりを進める。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	幼児から高齢者の誰もが公園等を安全に利用するため、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設を行う。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	補助財源の確保に努める。	

振り返り(決算年度の取組み課題)

職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を行い、安全管理に務めた。また、遊具の点検や撤去、更新に際し、遊具の点検記録、遊具履歴書を作成し管理を行った。

専門業者による点検結果に基づき、老朽化した安全領域が確保できない遊具を更新するとともに、地元区等からの要望に基づき公園のフェンスの修繕、公園内の樹木の安全柵の設置を行った。

併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とした。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
市民に親しまれる公園として、引き続き公園の適正な管理を進める。		市民の交流の場、憩いの場としての公園を定期的な点検により適正な管理を進める	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	